安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。
あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：⚠感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

禁止
ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
●設置時に、ACアダプタを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
●極端に折り曲げないでください。
●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制
ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制
ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く
液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く
電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

⚠注意

禁止
ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止
次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
●強い磁界が発生するところ(故障の原因となります)
●静電気が発生するところ(故障の原因となります)
●震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
●平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
●直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
●火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
●漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
●漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。
また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット　製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号 （東　京） 03-5781-7435　月〜金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号 （名古屋） 052-619-1825　月〜金 （祝日除く） 9:30-17:00

【有料電話窓口】 電話番号　03-5781-7619　365日　9:30-21:00
・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
・支払方法：クレジットカード(NICOS、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2005年2月10日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO
PY00-30236-DM10-01 1-01 C10-005

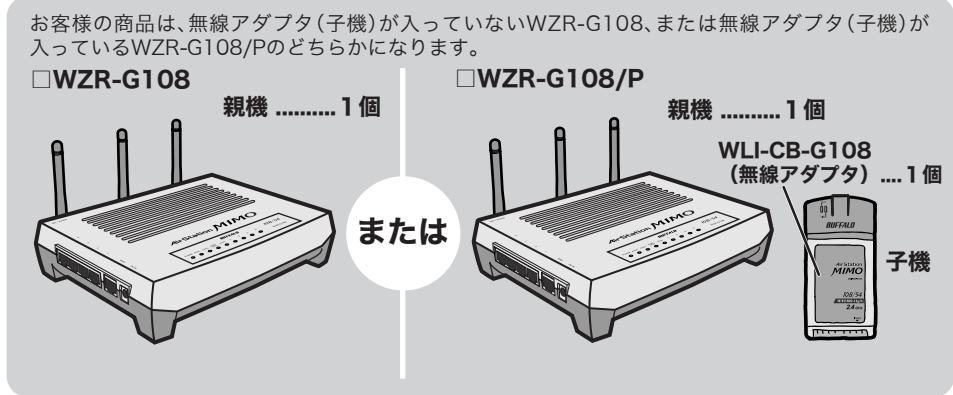
WZR-G108シリーズ マニュアル　らくらく！セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

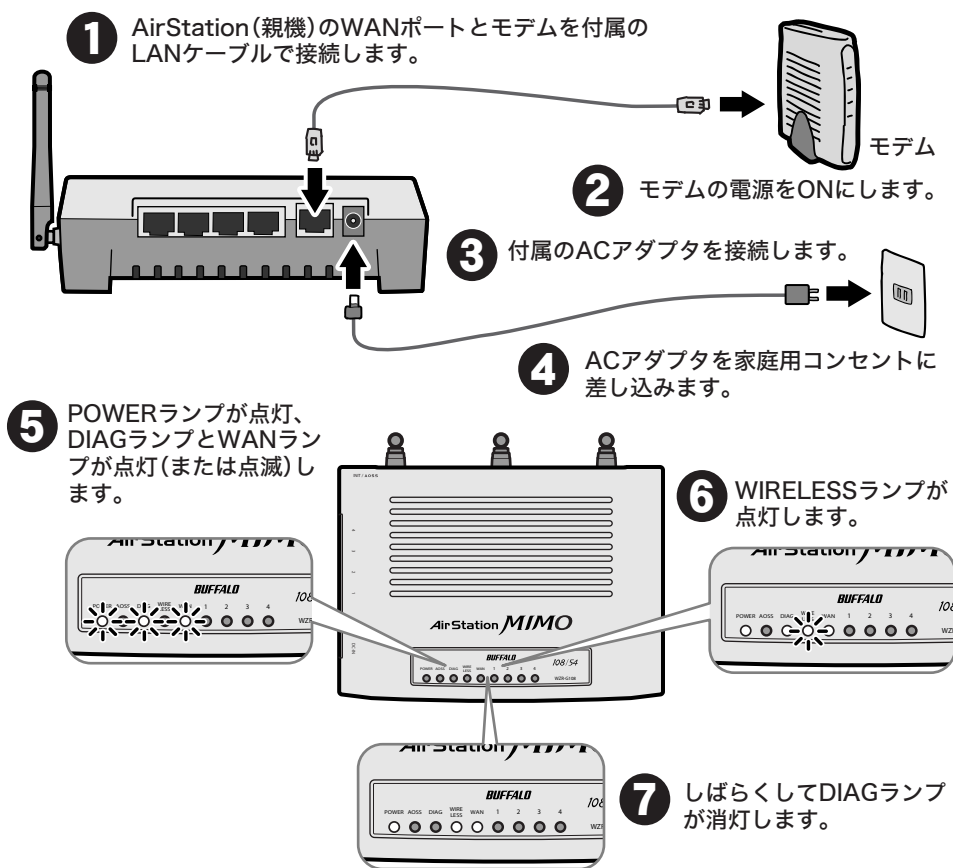
ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お客様の商品は、無線アダプタ(子機)が入っていないWZR-G108、または無線アダプタ(子機)が入っているWZR-G108/Pのどちらかになります。

□LANケーブル(ストレート)................1本
□AirNavigator CD 1枚
□ACアダプタ 1個
□らくらく！セットアップシート(本紙)..................1枚
□コンテンツフィルタご利用ガイド 1冊
□無線LAN設定サービス申込書 1枚

※本製品は、本紙によってセットアップすることができますが、本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照してください。
※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。修理の際は保証書を切り取ってお使いください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

ステップ2 AirStation(親機)を接続しよう

重要
・AirStation(親機)をお使いになる前に、モデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、配線をおこなう前にモデムの電源を30分程度OFFにしてください。
・Windows 2000をお使いの場合は、Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]−[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

有線(ケーブル)接続の場合は、パソコンとAirStationをLANケーブル(別売)で接続してください。

無線接続の場合は、ステップ3へ
有線(ケーブル)接続の場合は、ステップ5へ

ステップ3 無線アダプタ(子機)を取り付けよう

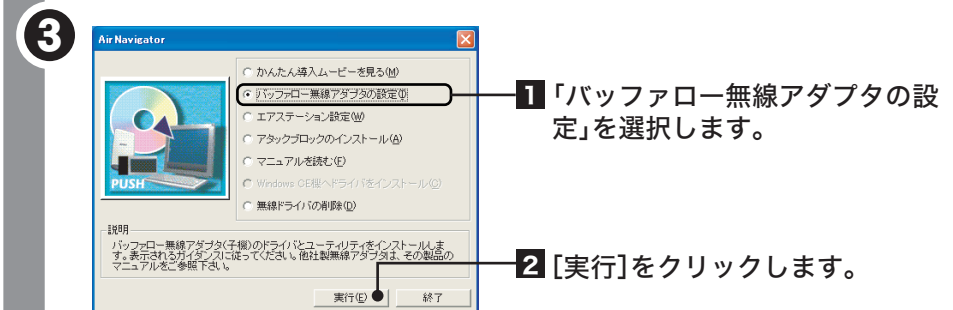
ドライバをインストールして、無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けます。

- **WLI-CB-G108などAOSSに対応している弊社製無線アダプタ(子機)をお使いの場合は:**
  下の手順にしたがってインストールしてください。
- **AOSSに対応していない弊社製無線アダプタ(子機)をお使いの場合は:・**
  無線LAN内蔵パソコンをお使いの場合は:・
  他社製無線アダプタ(子機)をお使いの場合は:
  ステップ3およびステップ4をおこなう必要はありません。パソコン/無線アダプタ(子機)のマニュアルを参照して無線機能を有効にし、AirStation(親機)に接続してください。・
  AirStationに接続した後は、「ステップ5 AirStation(親機)を設定しよう」へ進んでください。
  ※AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「無線内蔵パソコンから接続したい」を参照してください。

AirStation(親機)の出荷時設定
SSID(ESSID):・親機底面に記載されているSSID初期値
暗号化キー:・　設定なし

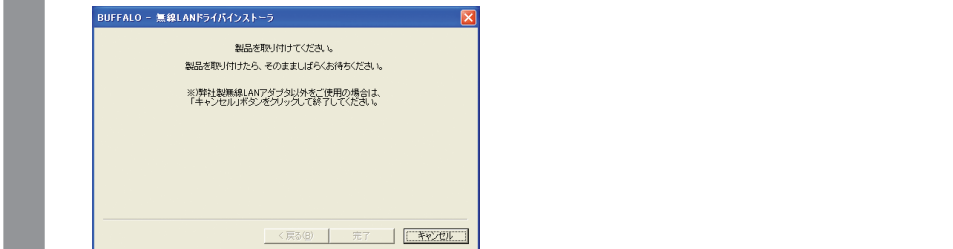
まだ取り付けないでください
無線アダプタ(子機)は、下記手順❻の取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM(AirNavigator CD)をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸
1「バッファロー無線アダプタの設定」を選択します。
2 [実行]をクリックします。

❹ インストーラが起動しますので[次へ]をクリックします。

❺ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は[同意する]を選択して、[次へ]をクリックします。

❻ 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けます。

❼ 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了]をクリックします。

❽ 自動的にClient Manager2(クライアントマネージャ2)のインストール画面が表示されますので、[OK]をクリックします。

❾ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は[同意]をクリックします。

❿ [次へ]をクリックします。

メモ
インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックして変更してください。

⓫
[OK]をクリックします。

次ページへつづく

ステップ4 無線アダプタ(子機)を設定しよう

AOSS機能を使って、無線アダプタ(子機)をAirStation(親機)に無線で接続します。

AirStation(親機)の近くで設定してください

セキュリティを確保するため、無線アダプタ(子機)設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物などがあると、AirStation(親機)に接続できない場合がありますので、設定はAirStation(親機)の近くでおこなってください。(50cm以内)

※AOSS™(AirStation One-Touch Secure System)は、これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。AOSSの詳細な内容および弊社製無線アダプタ(子機)のAOSS対応状況は、弊社ホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

❶

Client Manager2(クライアントマネージャ2)のインストールが完了すると、左の画面が表示されます。

「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ

①上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック　「プロファイルを表示する」を選択

②「AOSS」ボタンをクリックします。

❷

「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されたら、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅するまで(約3秒間)、AOSSボタンを押します。
※AOSSボタンは、AirStationの電源を入れた状態で押してください。

背面

「AOSS」ボタンを押します。
※ボタンを長く押しすぎると(6秒以上)、設定が初期化されてしまいます。長く押しすぎないように注意してください。

❸

自動的にAirStationが検索されて、設定が行われます。

❹ 設定が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

メモ

・AirStationとAOSSで無線接続できないときは、右記「困ったときは」の「●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合」を参照してください。
・エラーメッセージが表示されたときは、AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「Client Manager2(クライアントマネージャ2)の使い方」を参照してください。

❺

自動的に画面が切り替わります。「ステータス」に接続中と表示されることを確認します。

メモ

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 ❶ からおこなってください。

ステップ5へつづく

ステップ5 AirStation(親機)を設定しよう

無線アダプタ(子機)からAirStation(親機)を設定します。
※Windows NT4.0からは、AirStation(親機)の設定はできません。

❶

「エアステーション設定」を選択して、[実行]をクリックします。

❷ お使いの無線アダプタ(ネットワークアダプタ)を選択して、[次へ]をクリックします。

❸ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

❹ 設定画面が表示されますので、お使いの回線を選択します。

※Speednetをお使いの方は、「ADSL」ー「その他(PPPoE接続)」を選択して、設定をおこなってください。

❺ 以後は、画面に従い設定をおこなってください。

ステップ6 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

重要

・プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
・Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]ー[コントロールパネル]ー[ネットワークとインターネット接続]ー[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

2台目以降のパソコンを無線で接続するには

ステップ3～4までをおこなってください。

主な仕様／出荷時設定値

●主な仕様

データ転送速度(有線)	10/100Mbps(自動認識)
ポート数(有線)	LAN:4ポート、WAN:1ポート (LANポート、WANポートともにAUTO-MDIX対応)
消費電力	最大9.4W
動作温度/動作湿度	0～40℃/20～80%(結露なきこと)
外形寸法(アンテナ除く)	215(W)×49(H)×150(D)mm

●主な出荷時設定

項目	出荷時設定
LAN設定	
ESSID(SSID)	AirStationのLAN MACアドレスを設定
無線チャンネル	11チャンネル
DTIM Period	1
LAN側IPアドレス	192.168.11.1(255.255.255.0)
802.11gプロテクション	ON
DHCPサーバ機能	使用する 割り当てIPアドレス　:192.168.11.2から16台 デフォルトゲートウェイ:AirStationのIPアドレス DNSサーバの通知　:AirStationのIPアドレス
WAN設定	
WAN側有線の通信方式	自動
ネットワーク設定	
パケットフィルタ	NBTとMicrosoft-DSのルーティングを禁止する、IDENTの要求を拒否する
管理	
管理ユーザ名・パスワード	root　/　設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、「AirStation設定ガイド」を参照してください。
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「機能一覧」に記載されています。

AirStation設定ガイドの読み方

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「AirStation設定ガイド」を参照してください。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。

❷ [マニュアルを読む]を選択し、[実行]をクリックします。

❸ 「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、[はい]をクリックしてください。

❹ 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。
※再度、お読みになる場合は、デスクトップ上の「AirStation設定ガイド」アイコンをダブルクリックしてください。

困ったときは

AirStation設定ガイド※1の「困ったときは」を参照してください

画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから(50cm以内)、AOSSボタンをクリックしてください。
※デスクトップパソコンをお使いの場合などで、無線アダプタをAirStation(親機)に近づけることができないときは、下記の手順で接続をおこなってください。
1.AirStation(親機)をACアダプタごと一時的にモデムから取り外します。
2.パソコンの近くにAirStation(親機)を設置し、「ステップ4　無線アダプタ(子機)を設定しよう」をおこなってください。
3.AOSSでの接続が完了したら、AirStation(親機)をもとの位置に戻し、モデムと接続しなおしてください。

⇒パソコンにセキュリティソフトなどファイアウォール機能を無効にしていただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。とくに、AirStationを横置きにする場合は、金属製の机や棚などから離して設置してください。

⇒付属CD-ROM「AirNavigator CD」から「無線ドライバの削除」を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを一旦削除した後、「ステップ3　無線アダプタ(子機)を取り付けよう」を再度おこなってください。

⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
2.左の「ステップ5　AirStation(親機)を設定しよう」を参照して、設定画面を表示します。
3.[アドバンスト(詳細設定)]アイコンをクリックします。
4.「自動選択」のチェックを外し、「無線チャンネル」を6チャンネルに変更して、[設定]をクリックします。
5.設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。
※上記の手順で接続できない場合は、無線チャンネルを1チャンネル/3チャンネル/13チャンネルのような別の無線チャンネルに変更して、接続できるか確認してください。
※詳細な手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「無線機能の設定を変更したい」→「WZR-G108」→「パソコンをグループ分けする(無線チャンネルの設定)」を参照してください。

●無線アダプタ(子機)の通信速度が遅い

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)の距離を1m以上離してお使いください。
本製品(MIMO対応製品)の無線は高出力のため、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)の距離が1m以内の場合、十分な通信速度が出ないことがあります。
※ただし、AOSS実行時は、アクセスポイントとの距離を50cm以内に近づけてください。

⇒無線の暗号化方式を「TKIP」に設定している場合は、「AES」や「WEP」で通信したときよりもスループットが半分程度に遅くなります。「TKIP」に設定している場合は、「AES」または「WEP」に変更してお使いください。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合

＜AOSSを使用せずに接続する方法＞

⇒「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「AOSS非対応の無線LANカードでAOSS接続しているエアステーションに接続する方法」で表示される内容を参照して、接続してください。

●コンテンツフィルタで有害サイトをブロックするには

コンテンツフィルタとは、見せたくない内容や与えたくない情報を含むホームページ(有害サイト)を閲覧できないようにするサービスです。
詳細は、別冊の「コンテンツフィルタご利用ガイド」を参照してください。
※このサービスでは、お客様が安心で快適にインターネットをご覧いただけるよう、有害サイトのチェックを厳重に行っております。アクセスしようとするサイトが指定された有害サイトかどうかを確認するだけでなく、そのページにリンクされている文字や画像、URL などが有害でないか入念にチェックしているため、リンクが多いページなど一部のページでは閲覧に時間がかかることがあります。あらかじめご了承ください。

●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「AirNavigator　CD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

●2台以上のパソコンをネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 上に記載の「AirStation設定ガイドの読み方」を参照。

各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation(WZR-G108:親機)

① ランプ

POWERランプ(緑)　点灯:ACアダプタ接続時　消灯:ACアダプタ未接続時

AOSSランプ(橙)
点灯　:セキュリティキー交換処理に成功(AOSS成功)
2回点滅:セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
点滅　:セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS失敗)

DIAGランプ(赤)　点滅回数によりAirStation(親機)の状態を示します。
※親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点灯状態	内容	状　態
1回点滅※1	RAM異常	内部メモリの読み書きができません。
2回点滅※1	フラッシュROM異常	フラッシュメモリの読み書きができません。
3回点滅※1	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅※1	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
5回点滅	IPアドレス設定異常	WANポートとLANポートのネットワークアドレスが同じのため通信できません。AirStation(親機)のLAN側IPアドレスの設定を変更してください。
9回点滅※1	上記以外の異常	
連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。

※1　一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。
※2　ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

WIRELESSランプ(緑)　点灯:無線LAN接続が有効時

WANランプ(緑)　点灯:リンク時　点滅:通信時

1～4ランプ(緑)　点灯:各LANポートのリンク時　点滅:各LANポートの通信時

② INIT / AOSSボタン　AirStationの電源を入れた状態で、DIAGランプが点滅するまで(約3秒間)ボタンを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。さらにDIAGランプが消灯するまで(約6秒間)ボタンを押し続けると、AirStationが初期化されます。

③ LANポート(1～4)　パソコン/ハブを接続します。10M/100M対応スイッチングハブです。

④ WANポート　モデムを接続します。10M/100M対応です。

⑤ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。

⑥ SSID初期値　AirStationのSSIDの初期値が記載されています。「000D0B」から始まる12桁の値です。

無線アダプタ(WLI-CB-G108:子機)

※WZR-G108/Pの方のみ

① ACTランプ(緑)　点灯:通信中　点滅:無線接続中

② LINKランプ(緑)　点灯:AirStation(親機)に接続中　消灯:AirStation(親機)に接続していないとき